

# 新しい学びの創造

## ▼ 経済教育

経済教育とは、環境がどのように変化しようとも、取るべき行動や進むべき進路について最適な選択をするための学びである。

本プログラムにおいて、「選択」や「意思決定」が求められる学習機会を与えることにより、「考える習慣」と「質の高い選択ができる力」を育み、AIでは代替できない能力の一つである「21世紀型スキル」を育成する。

### 授業例 5年生：交換で得をしたのは誰？

#### 本時の目標

「取引」の条件を理解し、他者と進んでコミュニケーションをとることができる

取引をして気付いたことを話し合うことで、自分自身の選択の幅を拓ける。



「選択」「意思決定」する活動を通して、取引をして満足、不満、取引をしなかった、それぞれの立場を実感させ、話し合いにつなげる。



- ・ 話し合い1：人はなぜ取引をするのか？(仮説)
- ・ 活動1：グループ内で取引をする。
- ・ 話し合い2：取引をして気づいたこと。(活動1の検証)
- ・ 活動2：全員と自由に取引をする。
- ・ 話し合い3：取引の意味について考える。(活動2の検証)
- ・ 話し合い4：人はなぜ取引をするのか？(学習のまとめ)

取引で誰が得をして、誰が損をしたのか話し合うことで、本時のねらいにせまる。



## ▼ セサミストリートカリキュラム

セサミストリートカリキュラムでは、子供たちが社会において自らの選択の機会をもつ中で、他の人たちと協力し、よりよい社会を作っていくために必要な資質・能力を育成していくことを目的としている。

カリキュラムは、金融教育、キャリア教育、多様性の理解など、主に3つの視点で編成されている。1年生から6年生までのセサミストリートカリキュラムを通して、問題解決力、コミュニケーションスキル等の21世紀型スキル、やり抜く力、協調性、自制心等の非認知スキルを育む。

### 授業例 6年生：夢をえがき、計画を立て、行動する

#### 本時の目標

「なりたいもの」「やりたいこと」を言語化し、目標からさかのぼって計画を立てる

- ・ 動画から、本時のねらいを知る。
- ・ 「なりたいもの」「やりたいこと」を設定し、その目標を実現するために計画を立て、ワークシートに記入する。
- ・ グループで共有し、多様な考えを知る。
- ・ 振り返りをする。



親しみやすいセサミストリートのキャラクターが登場する教材を用いて、ねらいを明確にする。



グループでディスカッションを行うことで、多様な考えを知り、多様性の理解、自分の考えを振り返ることにつながる。



セサミストリートの教材のワークシートを活用し、個人ワークを行う。自分自身と向き合う時間とする。